

自然満喫チャレンジコース

コース概要 ● 約 7.1km 約 10,140 歩 所要時間：約 107 分 消費カロリー：約 321kcal

神社巡り、緑の小道コース

コース概要 ● 約 4.5km 約 6,430 歩 所要時間：約 68 分 消費カロリー：約 204kcal

村山貯水池取水塔など多摩湖の魅力を満喫
さらに狭山緑地の寺社仏閣・札所霊場を巡る
見どころ満載コース 2 選



① 清水観音堂 (市指定文化財) (→P.17 をご参照ください)

A 多摩湖 (村山貯水池) (→P.1 をご参照ください)

② 霊性庵 れいしょうあん (市指定文化財) (→P.29 をご参照ください)

③ 狭山神社

縁起や創建年代は不詳ですが、かつては天狗大明神、天狗社と称していたといわれています。

北多摩神社誌には、社殿が明治 18 (1885) 年 12 月に焼失、明治 21 (1888) 年 8 月に竣工し、明治 39 (1906) 年には本殿の覆殿 (本殿を風雨から護るための建物) が落成したと記されています。



④ 円乗院 えんじょういん

創建当時の事情は定かではありませんが、寺院にある歴代塔には、賢誉法印 (平治元 (1159) 年寂) を始祖という記録があります。また鐘楼門 (梵鐘を懸けた山門) は寛延 2 (1749) 年に建てられたものです。

山門と美しい庭園がやすらぎを与えてくれる静かな寺院です。

B 東京都立東大和公園 (→P.4 をご参照ください)

⑤ 高木神社と戸長役場跡 (市指定文化財)

明治 17 (1884) 年に高木村外五ヶ村連合村 (東大和市の前身) ができたとき、連合戸長役場が置かれました。今は書類庫だった土蔵だけが当時の面影をとどめています。

高木神社の創建年代は不詳ですが、現在でも獅子舞が行われています。使用していた獅子頭 (市指定文化財) は、江戸後期のものとされています。



C 多摩湖自転車歩行者道 (→P.4 をご参照ください)

D 東大和市立狭山緑地 (→P.3 をご参照ください)



⑥ 八幡神社

創建年代は不詳ですが、天正 3 (1575) 年、地頭石川太郎衛門の寄付により社殿を再興、元禄 2 (1689) 年に拝殿を建立したといわれています。

狭山緑地東側入口の森林の中にあり、昔ながらの面影を残しています。神社入口の階段わきにあった樹齢 270 年の杉の大木の根が、本殿の横に置かれています。

E 東大和市立郷土博物館 (→P.2 をご参照ください)

⑦ 雲性寺 うんしょうじ (市指定文化財) (→P.29 をご参照ください)

⑧ ニツ池公園

ニツ池公園は、東大和公園の西側に接した約 3,000 平方メートルの公園で、池は前川の源流部になっており、かつては周辺にあった「狭山田んぼ」の用水で、「東京の名湧水 57 選」の一つに数えられています。

昭和 53 (1978) 年に公園として生まれかわり、周囲には桜などの美しい街路樹が並び、趣き深さを与えています。



女子マラソン

コラト

日本人女子がオリンピックで金メダルを取ったのは、平成 12 (2000) 年のシドニー大会でのこと。その 22 年前の昭和 53 (1978) 年、国内で初めての女子フルマラソン大会がここ多摩湖畔で行われました。

多摩湖畔には、日本初の女子フルマラソン大会開催地を記念した「水の精像」(西尾康之作) があり、その姿は、当時の女子選手の力強い走りとなっていてきます。

